

Yamaha News

ヤマハニュース 1994 No.370
J U N

6 月号



特集 ■ オン・オフモデル販売の成功店に聞く
息の長いファンを育てる「養殖商法」

特集

脱

「オフの苦手な店」

宣言!

「得意な店」のノウハウに学ぼう

息の長いファンを育てる「養殖商法」

そのノウハウはいかに!

オープンしてわずか8年。

普通なら、やっとショップの特徴が浮き彫りになってきたところだろう。

しかし、独自の普及活動でお客さまから厚い信頼を勝ち取り、

早くも「オフが得意なお店」という評判を確立したショップがある。

それが愛知県の『YSP尾張小牧』さんだ。

TT250Rレイドの発売で、ますます過熱するオン・オフモデル商戦。

オフの苦手意識を払拭するノウハウはこれだ。

YSP尾張小牧さん

愛知県江南市 / 村瀬貴彦社長



YSP尾張小牧
愛知県江南市小折町桜雲180番地
☎0587(54)3228



今年4月1日からYSPとしてリニューアル・オープン。母体はコンピュータソフトの販売を手がけるMCデータ(株)。オフロードはDT50、オンロードはディバージョンを教材に、ステップアップ式の販売で独自のご商売を展開する。ちなみに向モデルの販売は、昨年度実績とともに30台を超える。毎週金曜日は林道ナイトラン、火曜・日曜日はMXライディングスクールを開くなど、オリジナルの普及活動も多彩。Y.E.S.S.スタッフは200名を数える。

DT50を教材に 真のオフロードファンを育てる YSP尾張小牧式「養殖商法」 売れないお店とはここが違う!!

目の前の一台よりも
息の長いお客さまを育てたい

普及活動と密接な関係をもつオン・オフモデルの販売。真のオフロードファンを育て、絶えず新しい遊びを提案していく姿勢は、オン・オフモデルの販売に欠かせない要素である。古くはD.T.I.のヤマハトレーラー教室、現在はオフロードY.R.S.と、商品と普及活動がリンクした時期は

必ずオフロードの人氣が高まっている。しかし、ひと口に普及活動といってもその糸口をつかむのは非常に難しい。たとえばショップ単位で取り組むとしたら果たしてどのような活動が有効なのだろうか? そうした疑問を胸にして、独自の普及活動を展開する「YSP尾張小牧」さんを訪ねてみた。

同店の特徴を一言で表すなら、よく遊ぶお店である。これはオン・オフモデルが

得意なショップの全国的な共通項ではあるが、「YSP尾張小牧」さんの場合はちよつとレベルが違う。一週間のスケジュールのうち定例イベントだけで3日間が埋まり、この他にも不定期の遊びが目白押し、気がつけば毎日何らかの催しが開かれていくといった具合なのである。

中でも毎週金曜日の夜に行なわれている「林道ナイトツーリング」は、最も人氣が高く、かつ同店のオフロード普及活動の屋台骨を担っているイベントだ。少ない日でも15台、多い時には40台もの参



村瀬社長(左から5番目)以下、スタッフ全員が安全運転指導員などの資格を持つ。お客さまを育てる現場では、個々の技術が重要な要素となるからだ

加者が集まり、大山市方面の林道で夜間ツーリングを楽しんでいる。

金曜の夜という時間帯に開催するのは「ハイカーや対向車が少ない夜の方が、かえって安全なんですよ」(村瀬貴彦社長)という理由。それより面白いのが、参加車両の大半がDT50という点だ。「参考になるかどうか分からないんですが、」と前置きして、村瀬社長がその舞台裏を教えてくれた。

「愛知県では三不運動の影響で、バイクの免許を取る年齢層が高いんです。そ

うですね、22〜23歳くらいでしようか。その関係で原付からというステップを踏まずに、いきなり中型免許を取るケースが多いんですよ。免許を取った次の日に来店して、「DT250Rをください」とか……。気持ちは分らないでもないんですけど、ここでそのまま売ったらこのお客さんは育たないと思うんです」



目の前の一台より、長くバイクとつき合える息の長いお客さまを育てたい。これがお店の基本方針。そこで村瀬社長はお客さまにこうアドバイスする。「バイクの運転技術は、教習所で教えてくれたことがすべてじゃありません。まずは50ccで走り方や遊び方を覚えてはどうですか？」と。勧められるままに納得してDT50を購入される方もいる。そうした時はいとお客さまも当然いる。そうした時は実際にDT50に乗っていただき、2〜3の課題を与えてみるそうだ。

ソフトの充実とともに、設備面でもお客さまの期待に応えるべく、さまざまな試みがなされている。汗を流した後のシャワー室。約60台を預かるコンベモテル保管室など、お客さまの立場に立った設備は魅力的。MFJライセンス所有者も60名を超えた



お客さまの成長が商売に反映 「養殖商法」の具体的ノウハウ

課題はたとえば、次のようなこと。
●左右のアクセルターン
●アクセルを操作せず、クラッチだけでの発進など……

その他にもたくさんあるが、大抵のお客さまは与えられた課題をひとつもクリアすることができないため、「50ccも上手に操作できない」ことを痛感する。そこで手本を見せてあげると、かなりのお客さまが納得してDT50を契約するのだそうだ。昨年度の販売実績が33台というから、相当の効果があるのだろう。

しかし、本当にそれだけでお客さまは納得するのか？ にわかに信じ難い。「そこで私はお客さまとある約束をします。ウチは一切値引きをしません。その代わり、遊ぶ場と練習する機会を継続的に提供します。その上で高級モデルが欲しくなれば、DT50は必ず高価で下取りします。と、筋道を立てて、お客さまが心の底から納得してくれるまで話し合います。ずいぶん遠回りの商売だと思ってしまうけど、こうすることがお客さま

にとっても一番だし、店にとってもベストだと信じてますから、多少の煩わしさは苦になりません」と言う。

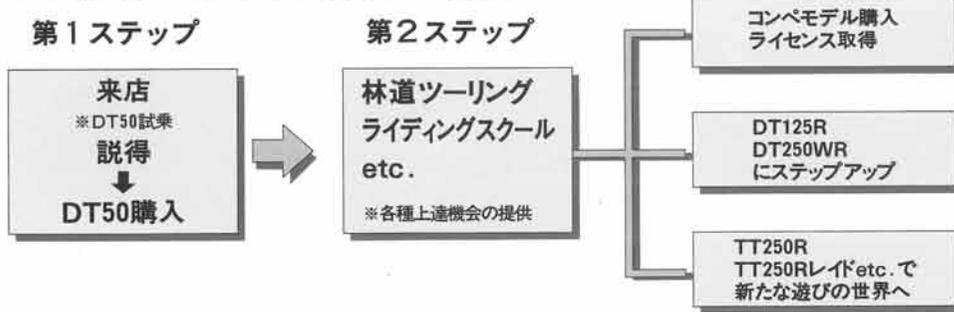
こうした商売の在り方を村瀬社長は「養殖商法」と呼ぶ。扱いやすく安価な商品でバイクの楽しさを知ってもらい、同時にお店とのパイプを太くする。遊びながら上達していくお客さまは稚魚、お店が提供する遊びは餌、そして技術や楽しさを学ぶフィールドは生け簀というわけである。

こうしてお店に育てられたお客さまは、村瀬社長が目指す「息の長いバイクファン」に育つ。その証拠に店内に展示されたMFJのライセンスカードのコピーは、ざっと教えて60枚を超える。ゼロからオフロードランの楽しさを学んだお客さまが、いまやモトクロスB級ライダーになっているのだ。

「ある程度まで技術がついてオフロードの楽しさを知ったお客さんは、そこから3つのパターンに分かれるようですね。そのひとつが競技志向になって、コンベモデルを購入するパターン。うちではコンベモデルのお預かりをしているんですけど、おそらくそれだけで60台はあると思いま



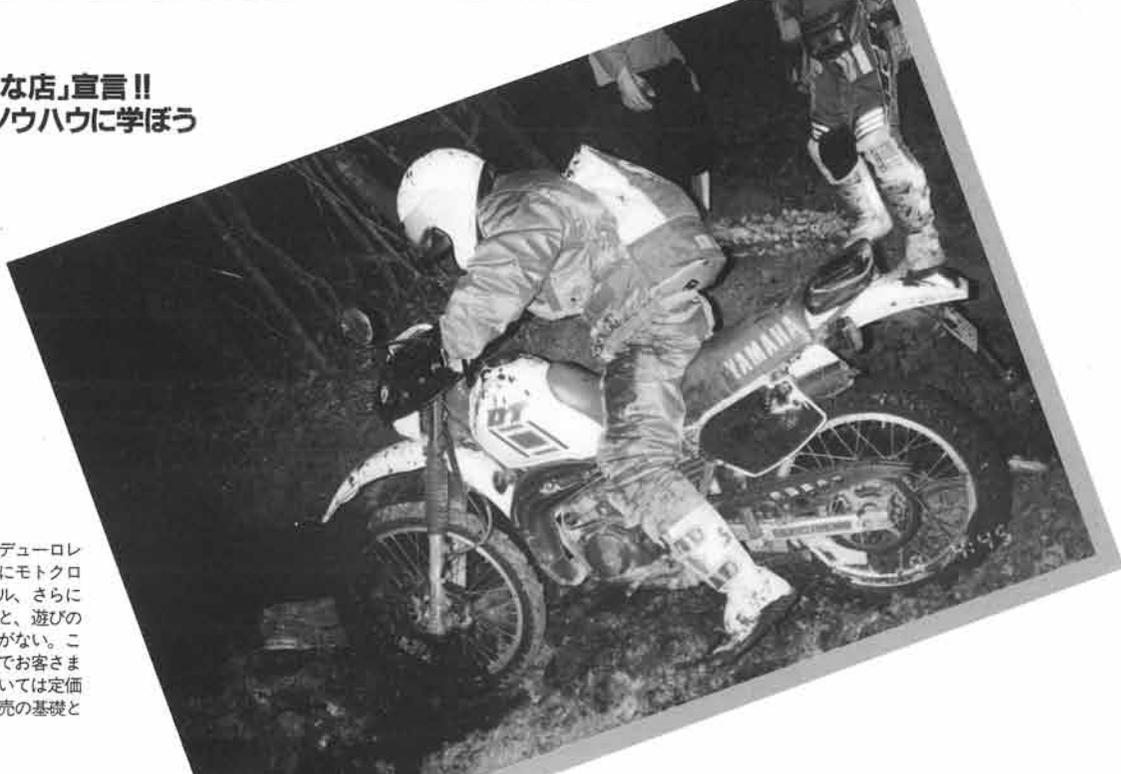
YSP尾張小牧式「養殖商法」の流れ



DT50で育ったお客さまが、いよいよTT250Rレイドにステップアップ。基本テクニックを身につけたお客さまの息は長い



特集 脱「オフの苦手な店」宣言!!
「得意な店」のノウハウに学ぼう



林道ツーリングにエンデューロレース、雪中ツーリングにモトクロスライディングスクール、さらにはキャンプツーリングと、遊びのアイデアは尽きることがない。これを提供し続けることでお客様の満足度は向上し、ひいては定価販売による健全なご商売の基礎ともなっている。



す。それからDT50にステップアップして、いままでの遊びを続けるパターン。最後にセロー225、TT250R、そしてレイドと、選んだクルマによって遊びを広げるパターンです。いずれにしても、DT50でバイクをリタイアする人はほとんどいないですね」と村瀬社長。「養殖商法」が効果的に機能していることがうかがえる。

しかし反面、「養殖商法」を実践するには、お店の方も総合的な体力を要求される。遊びのアイデアは言うに及ばず、技術を指導するための指導力、複数のお客様さまを満足させるサービス力、そして設備……。こうした要素を確立せずには「養殖商法」は成り立たない。YSP尾張



小牧」さんが従業員のみなさん全員に整備士資格や限定解除を取得させ、また安全運転指導員の資格をすすめるのは、「いつでも」「誰でも」「どんな状況でも」お客様さまに適切な指導が行なえるようにするためのもの。お店の質的な体力に基づいたノウハウであるのは間違いない。



DT50でナイトツーリングを楽しんだお客様は、お店に用意された規定の用紙にレポートを書き込む。その一部を紹介しよう。

●加藤肇さん(21歳)

「今回は限定解除の話聞きに来たのですが、勉強になるからと誘われてDT50で林道に行ってきました。第一印象は、オフってこんなに面白いのかということです。舗装路と違い、自然の道を自分で判断しながら走るあの楽しさは、もう病みつきになりそうです」

●川西岳郎さん(22歳)

「なんとか無事に帰ってきている感じは、こんな世界があったのか、ということです。いままで僕がまったく知らなかった世界に、こんな楽しいことがあったんですね。素晴らしい体験でした。オンロードを買うつもりでしたが、オフ以外には考えられなくなりました」

●近藤友彦さん(18歳)

「もっと簡単に乗れるだろうと思っていましたが、自分のバイクに対する甘い考えを痛感しました。普段はレーサーレプリカに乗っていますが、自分にはもっと腕があると思っていただけに情けない気持ちです」

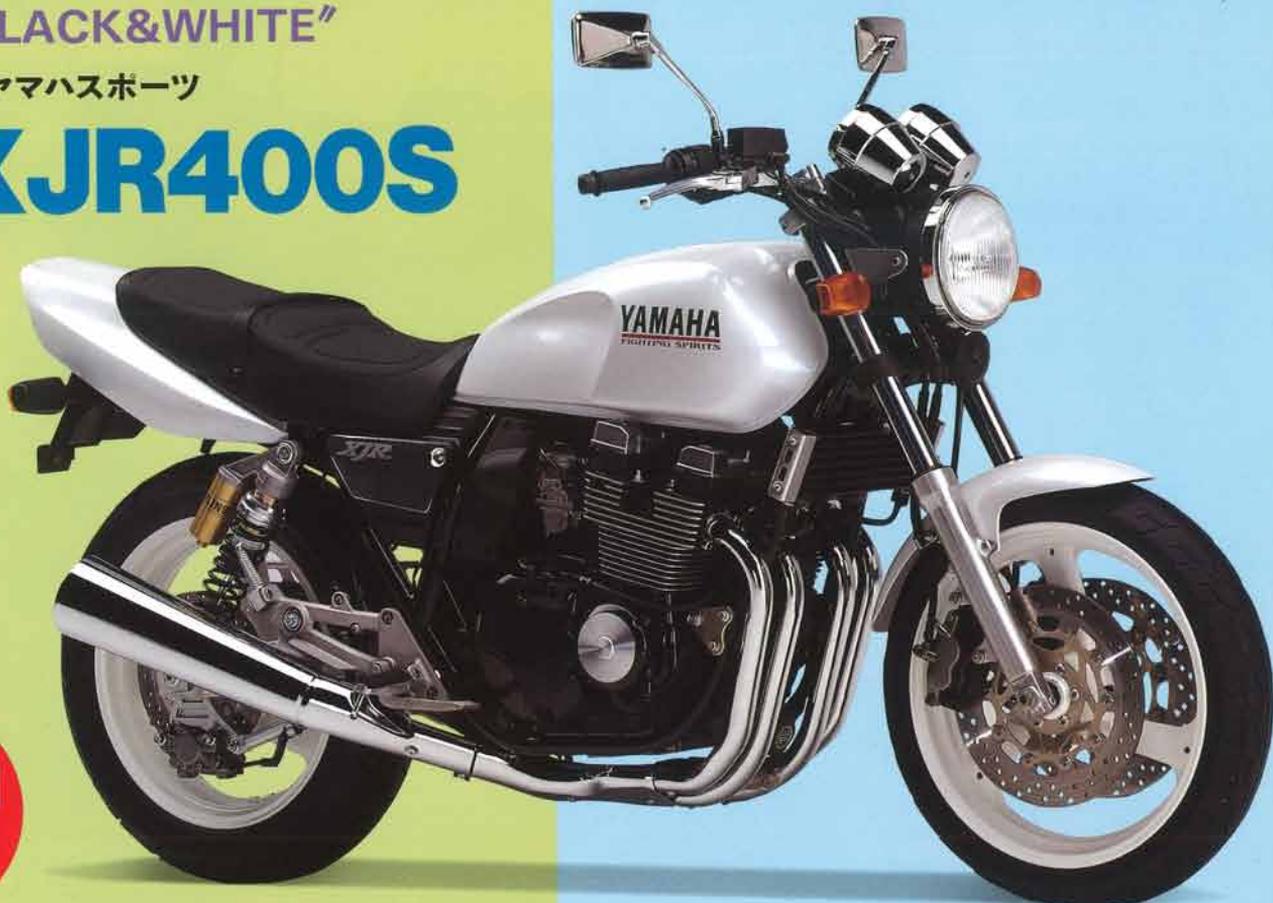
NEW Model

空冷最速の実証
"BLACK&WHITE"

'94ヤマハスポーツ

XJR400S

ブルーイッシュホワイトカクテル1



6月25日
発売

国内4,000台限定

メーカー希望小売価格：¥589,000(北海道、沖縄および一部地域を除く)※価格には保険料、税金(含消費税)、登録に伴う諸費用は含まれません。

カラー：ブルーイッシュホワイトカクテル1、ブラック2

400ccクラス空冷ネイキッドモデル最速と呼ぶにふさわしい、卓越の能力性能と群を抜くデザイン性で高い人気を誇るXJR400がバリエーションアップ。

"オーリンスサスペンション"標準装備の「XJR400S」を限定販売します。

オーリンスサスペンションは常に安定したダンピング性能を発揮するビルシュタインバルブ構造をもち、優れた路面追従性が特長。また、カラーリングも'93モデルで好評の"ブラック2"と、新色"ブルーイッシュホワイトカクテル1"の2色を設定しました。



ブラック2

NEW Model

from ViragoWorld

'94ヤマハスポーツ

XV250S ビラーゴ Virago

メーカー希望小売価格：¥469,000（北海道、沖縄および一部地域を除く）※価格には保険料、税金（含消費税）、登録に伴う諸費用は含まれません。
カラー：メイプルレッド

7月1日
発売

空冷Vツインエンジンにティアドロップタンク、そしてホースバックライディングスタイル。本格的アメリカン装備を満載して軽二輪市場に一大旋風を巻き起こす『XV250ビラーゴ』に、さらにそのマインドを高めたニューモデル『XV250Sビラーゴ』が加わります。

シーシーバー標準装備、小型レンズ採用のフラッシャーランプとテールランプ、新メーターまわりデザイン、異径2ポットキャリバ



フラットハンドル

ー装備のフロントディスクブレーキなど、好評の'94モデル特長に加え、ビラーゴワールドを一層強調する専用デザインのタンクエンブレム、クロームメッキサイドカバーを採用しました。

従来モデルと合わせて、ご拡販よろしくお願いたします。



ブルバックハンドル

V50D

発売

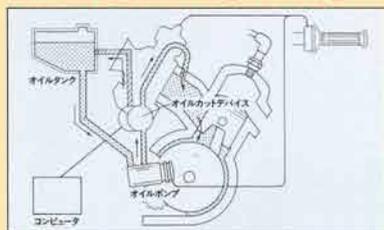
：V50/¥155,000、
道、沖縄および一部
保険料、税金(含消
用は含まれません。
リーン、
リアグリーン、
ンブルー



V50

オイル消費量を大幅に低減する新メカニズム「YCLS」の採用に加え、排気煙や排気音の低減、扱いやすさの向上を主眼におき各部の見直しを行ないました。小口配達や得意先回り、通勤まで、ユーティリティあふれる新メイトを、働くみなさまにおすすめてください。

ヤマハメイト「V50」「V50D」の主な変更点



YCLS搭載によるオイル消費量30%の低減(実用モード走行/社内データ)

コンピュータでエンジンオイル供給量を制御する新機構、YCLSを採用してオイル消費量の30%低減(実用モード走行/社内データ)を図りました。

オイルデリバリーパイプにコントロールパイプを設け、これをマイコン制御で動作させることにより、低速域での過剰なオイル吐出を防止して余分なオイルを再びオイルタンクへ戻す機構です。オイル吐出量の最適化によりオイル消費量の大幅な低減を図っています。

※YCLS(Yamaha Computerized Lubrication System)は商標登録出願中です。



中低速トルクを向上させた空冷2サイクルエンジン

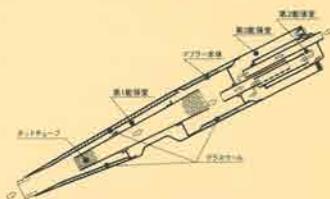
パワーユニットの水冷2サイクルクランク室リードバルブエンジンについては、基本構成をそのままに①吸気系の見直し、②シリンダーポートタイミングの見直し、③CDIデジタル進角点火方式の採用、などを行ない、これらの効果で中低速域でのトルクを約15%向上させました。これにより、とくに中低速からの追い越

し加速などで一層優れた走行性能を生み出します。また、フライホイールについても見直しを図り、吸気系見直しとの相乗効果でアイドル安定性を向上させました。



操作性に優れたフェュエルコックの採用

フェュエルコックについては従来のテーパータイプからディスクバルブタイプへ変更し、操作性向上を図りました。また、フェュエルタンクは従来通り、大容量の5.3ℓです。



新設計マフラーの採用

マフラー内にホットチューブ(昇温材)を設けた新設計マフラーを採用しました。これにYCLSの効果加わり、走行中の排気煙はほとんど視認できないレベルを達成。また、カーボン詰まりを大幅に低減させて、性能劣化を最小限に抑えました。



昼間点灯方式ヘッドライトの採用

30W/30Wキセノンヘッドライトについては、昼間点灯方式により被視認性向上を図りました。



T90N用ウィンドシールド

■T90N用オプション■

- ウィンドシールド：¥6,800 部品番号90793-53009 **新開発**
- ハンドルカバー：¥2,500 部品番号90793-62007
- フロントバスケットカバー：¥2,500 部品番号90793-63037
- ニュースメイト全車共通、90793-50001のバスケットに装着できます。 **新開発**

■メイト用オプション■

- フロントバスケットカバー：¥2,300 部品番号90793-63036
- 14T-W0723-00 & 50M-W0721-00のバスケットに装着できます。※この他に、スクーター用バスケットカバーもあります。フロント用：¥2,300 部品番号90793-63035、リア用：¥2,500 部品番号90793-63034。

※価格には取付工費、消費税は含まれません。

メイト、ニュースメイトを機能アップ オプションパーツ



メイト用バスケットカバー(左)とニュースメイト用バスケットカバー(右)



スクーター用バスケットカバー、フロント用(左)リア用(右)

仕事だから、少々の雨では休めない——大切な荷物を雨やホコリから守るフロントバスケットカバーと、ワイドな形状で防風効果を高めたウィンドシールド、機能優先のタフな仕上げが好評のハンドルカバー。どれもお仕事で二輪車を使うみなさんにとっては、必須のアイテムです。どうぞ本体とセットでおすすめてください。

NEW Model

お仕事のパートナーがさらに 力強く、経済的に変身!

タフネス&パワフル、クリーン&サイレントノ 頼りになるビジネスパートナーとして長年ご愛顧をいただいているヤマハメイトシリーズ(V50、V50D、V50N)に、さらなる機能アップを目的とした革新のマイナーチェンジを施しました。

また、市場からの声に応じて、ニュースメイトには4サイクルモデル「T90N」を追加、走り、機能ともに十分に満足いただける充実のバリエーションで、お仕事のニーズを満たします。



V50D

'94ヤマハメイト

V50

6月1日

メーカー希望小売価格
V50D/¥167,000(北海道を除く)※価格には消費税、登録に伴う諸費
カラー: V50/モスグリーン
V50D/カメリアブルー
サムライブルー

レスプロモーション さい



DM

ハガキタイプで3倍の情報量。ニツ折リシールとじの「ハイパーメール」で、読ませる工夫もバッチリです。

ノボリ

新メイトの開発コンセプトをズバリ表現。店頭を賑やかに演出します。



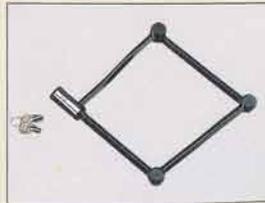
愛車の盗難防止に サイクルロックを おすすめください

見た目の頑丈さ同様、高度な耐破壊強度をもつ盗難防止機の一級品です。

サイクルロックFタイプ:
¥5,200 部品番号90793-66093



サイクルロックSタイプ:
¥6,200 部品番号90793-66092



※価格には消費税は含まれません。

'94ヤマハニュースメイト T90N

メーカー希望小売価格：¥230,000（北海道、沖縄および一部地域を除く）※価格には保険料、税金（含消費税）、登録に伴う諸費用は含まれません。
カラー：ダークバイオレットカクテル！



6月1日
新発売

主な特徴

5.3ℓ燃料タンクとディスクバルブタイプの燃料コックの採用

大容量5.3ℓの燃料タンクを備えました。さらに燃料コックはディスクバルブタイプとして一段と操作性を高めています。

大型フロントバスケット・大型リアキャリアの装備

新聞配達に便利な大型フロントバスケット、フラットな形状でフック付きの大型リアキャリアを装備しています。また通常のヘッドライト位置にはフロントバスケット内を照らす手元灯を設け、薄明時の作業率向上を図っています。

30W/30Wキセノンバルブヘッドライト

30W/30Wのキセノンバルブヘッドライトは昼間点灯方式として、非視認性向上を図りました。なお、フロントのフラッシュランプはフロントキャリアの前部に設け、積載性を犠牲にすることなく非視認性を確保しています。



前後に幅広タイヤを採用

タイヤは前後とも2.75インチの幅広タイプとして安定した走行性を実現しています。また、リヤホイールにはホイール交換がしやすい新型クラッチハブを採用しています。

信頼性と静粛性に優れたパワフルな4サイクル89ccエンジン、荷積時でも高い操縦安定性を生むテレスコピックフォークの採用など、ハードな業務に対応するための機能を満載したニュースメイト「T90N」。ヤマハ初の4サイクル新聞配達専用車です。

これによりニュースメイトシリーズは粘り強さで定評の2サイクルV50N、V80Nと合わせて3バリエーション。よりチョイスの幅を広げました。



力強い90cc 4サイクルエンジン

信頼性、静粛性、経済性に優れた空冷4サイクルSOHC 2バルブ単気筒89ccエンジンを搭載、静かでクリーンな走行を実現しています。



テレスコピックフォークの採用で剛性をアップ

テレスコピックを採用してフロントまわりの高剛性化を実現。積載荷重変化のハンドリングへの影響を最小限に抑え、優れた操縦安定性を達成しています。

メーカー希望小売価格：¥173,000（北海道、沖縄および一部地域を除く）※価格には保険料、税金（含消費税）、登録に伴う諸費用は含まれません。
カラー：サムソンブルー

新聞配達の実情を徹底的にリサーチし生まれた好評の各種専用装備はそのままに、クリーン&サイレント、そしてタフネス&パワフルを実現するV50、V50Dと同様のマイナーチェンジを施しました。また、T90Nと同様リヤホイール交換が容易な新型クラッチハブも採用しています。

ヤマハニュースメイト V50N

6月1日
発売



パワーful クリーン 革命
50ccから
VCS
MATE
5.3ℓ
¥155,000
¥167,000
¥173,000
YAMAHA

ご拡販に

ヤマハメイト用セールツールをご活用ください

バンドルPOP
新メイトのフィーチャーを簡潔に紹介。スタッフに変わってセールスポイントをお客さまにアピールします。

セールスポイントガイド
新メイトの特長を細部に渡って解説。熟読してセールストークに磨きをかけてください。

SALES POINT GUIDE
新MATE
YAMAHA

ごうえしました
クリーン
キープワ
サイレント

※紹介ツール写真は製作途中の参考品のため、完成品は内容、デザインに若干の変更がある場合があります

NEW Products

Sporty & Elegant

ヤマハスポーツヘルメット

'94 Marlboro YAMAHA

マールボロ

ヤマハ

6月20日新発売

(国内3,000個限定)

メーカー希望小売価格：¥31,500(消費税は含まれません)

規格：JIS C種/MFJ公認

カラー：白/ピンク、黒/オレンジ

サイズ：S、M、L、XL

世界選手権ロードレースにおいて、つねに覇権争いを演じ、幾多のワールドチャンピオンシップを獲得してきた「Team Marlboro YAMAHA」。そのレーシングスピリッツを表現して人気を博すヤマハスポーツヘルメット「Marlboro YAMAHA」に、ファン大望の94モデルが登場です。

'94モデルは、高級感あふれるフルグラデーションのニューグラフィックに加え、軽量、低重心のFL EX-FRP II 構造を採用したフルフラッシュサーフェス帽体や、すぐれた通風性と頭部を包み込むようなフィット感を生む特別仕様の内装など、信頼性、機能性の両面で高い完成度を誇ります。



主な特徴

鮮やかなフルグラデーショングラフィック

カラーリングは、鮮やかな白と赤、黒と赤を基調に、多彩なカラーを駆使した2パリエーションで、前後に「Marlboro YAMAHA」、側面に「Marlboro」のロゴマークを配しました。

ニューデザインのグラフィックはフルグラデーションとし、イメージを、一新すると共に、高級感をさらにきわ立たせています。

風の流れを科学したフルフラッシュサーフェス帽体

コンピュータによるCAD、CAMシステムを活用して徹底的に検討した帽体形状を採用。サイドカバーともども風の流れを科学したフルフラッシュサーフェス帽体です。

ビス内蔵のエアロタイプサイドカバー

サイドカバーは、ビスを内蔵することでメカニズムの複雑化を防ぎ、取り扱いの確実性を高めています。同時に帽体のフルフラッシュサーフェス化にも貢献しています。

機能的なプッシュタイプエアインターク

手掛けをシールドから無くすことで、クリアな視界が得られると共に、転倒時の引っ掛かりを防止します。

3次曲面ハードコート・ライトスモークシールド

シールドはライトスモークタイプで、歪みの少ない視界を確保する3次曲面を持つポリカーボネート製です。両面ハードコート処理を施しました。

軽量で衝撃に強いFLEX-FRP II 積層構造

帽体にはガラス繊維と特殊な有機長繊維から強化繊維として使用され、それらの繊維を強固に結びつけるためにヤマハヘルメット用に開発された独自の伸縮性に富んだ樹脂が用いられています。

さらにライナーは衝撃を受けたとき、そのエネルギーを十分吸収するために復元力の大きな特性をもつ、高衝撃吸収材が使われています。

とくに、帽体を軽量化するためにガラス繊維とガラス繊維の間に有機長繊維をはさみこみ、強度と柔軟性を兼ね備えたシェルになっています。

この有機長繊維は、比重がガラス繊維の約半分であり、伸びと対衝撃性にすぐれた材料です。また、長繊維であるため衝撃面積を大きくし、加わる力を分散させる作用も持っています。

ライナーに使用されている高衝撃吸収材は、大きな粒子と小さな粒子の組み合わせだったタイプで、シェルに衝撃が加わったとき、その力を広い範囲にわたって分散吸収します。

フィット感にすぐれる特別仕様内装

生地、ウレタンのカッティングを特別仕様とし、かぶりやすさを実現しながら、包み込むようなフィット感を達成しています。



INFORMATION

Y.E.S.S.

**オーストラリアを夢みるひとへ……
WAY別冊『AUSTRALIA ADVENTURE TOURING』**

砂漠、荒野そして文明都市……大自然と人間がせめぎ合いながら共存するオーストラリア大陸は、モーターサイクルで旅するものに対してつねにさまざまな違った表情を見せ、魅了し続けています。

それ故にいつかは……、あるいはもう一度……と、オーストラリアを夢見るライダーは多いはず。

TT250Rレイドは、こうしたライダーたちの夢や願いをかなえる1台として、オーストラリアのアウトバックに持ち込んで撮影し、その世界をカタログや広告に表現しました。

しかし、それだけではものたりないという熱心なファンのみなさまの声に応え、このたびWAY別冊として『AUSTRALIA ADVENTURE TOURING』を刊行。現地取材による美しい自然とTT250Rレイドの写真を満載したほか、



アウトバックの歴史やツーリング情報を網羅してお届けします。どうぞ店頭での話題づくりにご活用ください。

A D

6月のヤマハ提供番組

■ヤマハON&OFF

陸と海、2つの大きなフィールドを舞台に展開するすばらしいヤマハワールドの数々をご紹介します。

巧みなカメラワークを駆使した美しい映像と選り抜いたBGMで、話題性に富んだテーマをスポーツマインドたっぷりにお届けします。

テレビ北海道、テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知、テレビせとうち、ティー・エックス・エヌ九州/毎週土曜日18時30分から18時45分。静岡放送/毎週日曜日24時40分から24時55分。東北放送/毎週土曜日24時45分から25時。テレビ新広島/毎週木曜日24時50分から25時05分。

- ▶ 6月4日(MC編)
『T2M50スーパーバトル』
- ▶ 6月11日(MC編)
『佐藤信哉とXJR軍団』
- ▶ 6月18日(マリン編)
『ホイットブレッド総集編①』
- ▶ 6月25日(マリン編)
『ホイットブレッド総集編②』

■'94世界グランプリロードレース
昨年、原田哲也のGP2チャンピオンという、すばらしい成果を得たヤマハは、今年も強力なマシンと才能あふれるライダーを擁し、世界GPにチャ

レンジします。GP2の連覇はもちろん、GP1の王座奪回、プランニューTZ125の活躍が期待されるGP3など、各クラスにわたって話題も盛りだくさん。1戦たりとも見逃さない、スーパーバトルにこ期待ください。

TXN系列全国ネット・毎週日曜日24時30分から25時25分。

**■オリジナルコンサート
私たちの創った世界**

世界各国で精力的に活動を続けている財ヤマハ音楽振興会「ヤマハ音楽教室」。そこで育った世界の子どもたちによる自作自演のコンサート模様をお届けします。

日曜の朝をすがすがしく彩る新鮮な音楽の響きをゆっくりとお楽しみください。

テレビ朝日系全国ネット・放送日/毎週日曜日。放送時間/7時30分から8時。

**■ぼっぴん王国 <ラジオ>
ミュージックスタジオM**

10代の音楽フリークを対象としたアマチュアリズムたっぷりのラジオ番組です。毎週月曜と火曜、それぞれ切り口を変えた楽しい企画で、アマチュアバンドを応援します。ニッポン放送他16局ネット。

SERVICE

**スリースター、ダブルスターに94店
YTSの昇格認定店が仲間入り**

ヤマハ車を扱うサービスプロショップであることを証明するYTS(ヤマハ・テクニカルサービス・スター店)制度には、ご存じのとおりシングルスターからダブルスター、スリースターまで3つのランクがあります。

それぞれのランクは、まずシングルから始めてひとつずつ、厳正な基準をクリアしていかなければなりません。そうしたなかでこの度またスリースターに4店、ダブルスターに90店の新規認定店が誕生しました。

おめでとうございます。みなさんのたゆまぬ努力を讃えるとともに、今後ますますのご活躍をお願いします。

●YTSヤマハ二輪整備士講習会

月	6月	7月
北海道 ヤマハ		
ヤマハ 東北 仙台	2M	
ヤマハ 東京	B 2M 2M 2M 7-9 14-16 21-23	B 2M 5-7
ヤマハ 中部	2M 4M 7-9 22-24	D B 6-8
ヤマハ 関西 7-9	4M 2M 21-23	B
ヤマハ 中国	2M 2M 16-18広島 21-23岡山	
ヤマハ 四国		
ヤマハ 九州	2M 8-10	

B/ベイスック 2M/2サイクルマスター 4M/4サイクルマスター D/ドクター
※都合により、開催変更および中止となる場合があります。また、日程のないものは各営業所へお問合せください。

ヤマハ・テクニカルサービス・スター店制度 昇格認定店のみなさん

★★スリースター

- 埼玉 YSP川越東
- 岐阜 YSP中濃
- 和歌山 YSP和歌山
- 福岡 YSP友泉

★★ダブルスター

- 北海道 YOU SHOP SHIMA
ヨシムラ BIKE ASSIST SHOP
(株)野村商会
(南)ノイズマーケット
南松村商会
南中村商会
美瑛総合オートセンター

- 岩手 岩崎モーターズ
- 宮城 ロードスターミウラ
- 秋田 YSP大館
- 山形 モトショップ ONE by ONE
- 福島 門馬自転車店
- 茨城 南プロショップ サイトウ
(南)林輪業

- 埼玉 YOU SHOP いとう
サイクルロード イト
(南)若月オートサイクル
大島オートサービス
ライダーズショップ キャビン
(南)プレスト

- 千葉 YOU SHOP WATANABE
YOU SHOP エイワン
ビッグ京葉
モト・ドック
(南)アビコムモーターズ

- 東京 YSP成城
RIDER'S LAND YOYO
(株)佐藤クレジットサービス荒川店
(株)ベルウッドコーポレーション
(南)モトサロン
山田オート販売株式会社
COU'S

- M. S. L ゼファー
ウィンドジャマーズ
オレンジブルバード
モト・ギャルソン
ライダーズパーク野沢店
(南)モトロー
山崎輪業

- 神奈川 YSP横浜緑
MOTO SHOP OUT RUN

- 神奈川 オートプロ・シンユー
モトウィン・マルフク
(株)ウメダモーターズ藤沢店
(株)ケンタウロス
(南)モトショップ梶ヶ谷
(南)白井モーターズ

- 石川 丸サイクル商会
●長野 ナカムラmotor
●静岡 YSP沼津
アオヤマ藤枝店
モト・ハウス
(株)川島モーターズ

- 愛知 YOU SHOP 水野
スピードショップ東洋
(南)ルート・オザワ
モトハウス21st岡崎店
(南)オートショップ・ナカムラ

- 滋賀 (南)ナカキホンダ
高田モーターズ
●京都 YOU SHOP 塩谷
サンシャインオート
レオタニモト 西院店

- 大阪 バイクハーバーヤマト
バイクプラザ光
(株)長居モーターズ
- 兵庫 YOU SHOP ツカモト
MOTO SHOP ハシモト
(株)姫路カワサキ

- 奈良 橋本サイクルセンター
- 島根 YOU SHOP さかもと
- 香川 YSP五色台
YOU SHOP 坂出

- 愛媛 YSP愛媛
YOU SHOP ショータ
オールバイク共和
(南)バイクショップ宮岡
スラブサイクルセンター椿店

- 福岡 YSP福大前サービスセンター
(株)二輪館フチワキ
小倉ヤマハモーターズ
●長崎 (南)池田モーターズ
二輪ショップたかしま
モーター&サイクルショップ マワタリ
- 熊本 有限会社アール
- 大分 YOU SHOP さいき
サンタバイク
- 鹿児島 BIKE LAND
バイクショップ イナドメ

憧れのビッグバイクに乗れる！ 出張YBSが全国で好評開催中

ヤマハの新しいフラッグシップともいふべきXJR1200がついに登場、店頭や市街で熱い注目を浴びています。

しかし、まだ大型免許を持っていない人にとってははやくしい存在。これを機会に限定解除に挑戦しようかと思っているお客さまも多いことでしょう。

ところが、興味はあっても実際に乗るチャンスがないために、限定解除を受験するところまでなかなか踏み切れないのも事実。

そこでヤマハでは、「YSPビッグバイクスクール」を全国で開催し、大型

免許取得の手助けを行なっています。これは、ヤマハテクニカルセンターからベテラン講師を招き、めざましい合格率を誇る「YBS」のノウハウをフルに盛り込んだ内容が魅力。

少数精鋭がモトローのカリキュラムのため、各会場20名前後しか受講いただけのないのが残念ですが、3月から4月にわたり4回開催した関西では、秋にも追加開催を計画するほど大きな反響がありました。

ここから、ビッグバイクブームが広がるかもしれませんね。



4月17日、大阪府・吹田自動車教習所で行なわれたスクールには22名が参加し、1日集中的な講習を受けた

ハイネケントロフィーへ大きく前進 『YAMAHA』第5レグ優勝！

ヨットの『ホイットブレッッド世界一周レース』に参戦している『YAMAHA』チームが、ウルフアイのフンター・デル・エステからフロリダ半島のフォート・ローダデルに向う第5レグで見事逆転優勝を飾りました。

当初このレグは、赤道の無風地帯をはさんで全般に軽風が予想され、4月2日のスタート後も軽風下での接戦が展開されました。しかし、その後次第に風が強まり、各艇に被害が頻発。激しいサバイバルレースとなりました。

そんななか、大きな被害を被ることなく切り抜けたのが『YAMAHA』。強風を利用してト

ップを奪い、続く赤道無風帯もスムーズに突破すると、いち早く貿易風を捕まえて一気にリードを広げました。

その後フロリダを目前にややリードを縮められたものの、4月24日、W60クラス2位の『イントラム』に14時間あまりの差をつけてゴール。これで、強風にマストを折られて大きく遅れた『トキオ』に代わり、通算所要時間でもW60クラストップに浮上しました。

残すはいよいよ最終第6レグのみ。優勝のハイネケントロフィー獲得に期待が高まります。栄光のフィニッシュ、イギリスのサウサンプトン到着は6月上旬の予定です。

新聞運動記者クラブから 原田が『'93年度最優秀 選手賞』受賞

開幕戦でのケガの回復が待たれる原田哲也選手ですが、昨年の世界チャンピオン奪取は内外で高い評価を得ており、このたびも新聞各紙のスポーツ担当者が選ぶ『'93年度最優秀選手賞』を、二輪ライダーとしては初めて受賞しました。



トロフィーを手にファンに伝える原田

日本GPの予選前に、鈴鹿サーキットで東京運動記者クラブ・モータースポーツ分科会からクリスタルトロフィーを贈られた原田選手は「今回は体がまだ完全ではないけれど、ここは地元だし応援してくれるファンのみなさんのためにも、精一杯がんばります」と誓っていました。

チャンピオン原田に 復調のきざし カダローラは表彰台へ もう一歩

全日本ではタイトルを争った岡田が日本GP優勝などでランキングトップにいるだけに、原田の復調が待たれる



ロードレースの最高峰・世界GPは4月24日、第3戦・日本GPを迎えました。

ここでの注目はやはり、右手を負傷して1~2戦を棄権していたGP2チャンピオン原田哲也の復活。いきなりトップ争いを期待するのはムリとしても、元気な走りが見たいとファンの熱い視線が注がれます。

しかし、けがの回復はそれほど思わしくなく、予選は10番手。「握力のない分ニグリップなどに頼るので体がつかかった」と話し、決勝も無理せず9位でフィニッシュしました。

それでも第4戦・スペインGPでは予選15位からスタートし、8位までジャンプアップ。いよいよ原田らしい走りが見えつつあるようです。

一方、GP1ではカダローラが好スタートを見せて序盤トップを快走。しかし、しだいにフロントタイヤの消耗が大きくなり後退。第2戦・マレーシアGPと同じ4位でフィニッシュしました。続くスペインGPでは、フロントタイヤトラブルでリタイアしましたが、ランキングは4位をキープしています。

不幸な事故が連続した サンマリノGP 波乱のレースで 右京2度目の5位

ブラジル、岡山に続いて、F1グランプリは第3戦・サンマリノGPからヨーロッパラウンドに入りました。

舞台は熱狂的な『ティフォシ』たちが詰めかけるイモラサーキット。最高速300km/hを記録する高速サーキットでもあり、より白熱したレース展開が期待されました。

しかし、そのムードを大きく一変させたのは、予選初日から連続した3つの激しいクラッシュ。いずれも高速コーナーで発生しており、最初のバリチェロは幸い大きなけがもなく生還しましたが、残念ながら2日目のラツェンバーガーと決勝日のセナは命を落とす結果となりました。

そんななかレースは、セナの事故でいったん中断しましたが、2ヒート制で再開。OX10Aがすばらしいパワーを見せるティレル・ヤマハの片山右京は、予選9番手から好スタートで序盤6位に浮上。途中水温の上昇に悩まされながらも、粘り強い走りでもブラジルGPに続く5位入賞を飾りました。

一方、ここまでマシントラブルやもらい事故で完走がなかったブランデルも9位に入り、2台そろっての完走を果たしています。



レース中、まだセナの死は知らなかった右京だが、先日亡くなった姉の幸子さんが自分を守ってくれと信じて快走

700名がPASイッキ乗り！ 横浜の展示試乗会は大賑い

人間の踏力を電動モーターでアシストして推進力にする、画期的なハイブリッド自転車「ヤマハPAS」が4月1日から全国発売されました。

現在、PASショップになられたお店では「10万人試乗キャンペーン」と銘打った店頭試乗会が行われていることと思いますが、去る4月30日～5月5日には神奈川県・横浜貿易産業ホール屋外へア広場で大規模な展示試乗会も開催しました。

あいにく当日は肌寒い天気が続きま

したが『ウイंक・ヨコハマ'94』というイベントの中で、3on3バスケットなどと一緒にアトラクションのひとつとして行われたため、会場にはファミリー層から若い世代まで幅広く700名近い試乗者で賑わいました。

しかも試乗アンケートによれば、50%の人が「買いたい」と答えており、手こたえは上々。これまでの購入者が年配の方中心だっただけに、今後若い層にも広がっていけば市場はますます拡大しそうです。



流行に敏感な20～30歳代の人たちにも好評を得た

「思い出のレースは'89年の最終戦 ラスト1周で転倒してタイトルを逃した時だね」 川崎智之選手ついに引退



昨年、念願だった世界GPを転戦したのは、けがで不振が続いた自分にカツを入れるためでもあった

全日本モトクロス選手権でヤマハワークスライダーとして活躍した川崎智之選手が、今年4月10日の開幕戦で正式に引退を発表。国際A級8年間の現役ライダー生活にピリオドを打ちました。

今後は、ヤマハのライディングスクールのインストラクターを務めたり、Y.E.S.S.レーシングチームの若手を指導するなど、普及活動に携わることとなります。

——まだ28歳。引退するには早すぎるのでは？

智之 10歳でモトクロスを始めた時から、国際A級に上がることに、ヤマハワークスチームに入ることに、世界GPを走ること、の三つ大きな夢があったんです。それは果たすことができたし、全

日本のタイトルは獲れなかったけれど、自分としては満足しています。

——引退の理由は？

智之 ワークスライダーは、つねに優勝をねらうべきだと思うんですが、それには自分自身の力がもうなくなってしまったと感じたから。そして、ワークスを降りた時はレースをやめようと思って決めたことですね。

——一番思い出に残るレースは？

智之 '89年、カワサキのエースだった岡部選手とタイトルを争った時ですね。最終戦、ヒート1でトップを走っていたボクは、これでランキング一位になれるというラスト1周で転倒してチャンピオンを逃しちゃったんです。

——一番のライバルといえば？

智之 田淵さんですね。年がひとつ違



岐阜県・多治見での開幕戦終了後、会場で選手会主催による引退式が行われた

いで、一緒にヤマハに入ってレースしてきましたから。それと、ライバルとはいえなくても、大先輩の光安さんが目標でした。

——ファンの方たちに一言

智之 みなさんのおかげで満足の行くレース活動ができました。あつという間の8年間でしたが、暖かい応援ありがとうございました。これからは、みなさんの近くでモータースポーツの普及に力を尽くしたいと思いますので、よろしくをお願いします。

RACING

永井康友2ヒート制覇の 今季初優勝勝 和多留はランキングトップ

全日本ロードレース選手権は、TT-F1から変わったスーパーバイクが本命なき激戦を展開、新たな頂点クラスにふさわしい注目を集めています。

このなかで、YZF750を駆る吉川和多留は初戦こそ7位でしたが、第2戦・MINEで2位に入ると、続く第3戦・SUGO(2ヒート制)でも3位、2位をゲット。第4戦筑波で5位となり目下ランキングトップ。

一方、MINEでトップを走りながらコースアウトし6位に終わった永井康友はSUGOで復活。第1ヒート、ややウェットなコースでライバルたちが脱落するのを



5月15日、第4戦・筑波では2位でフィニッシュした永井康友

尻目にあっさり優勝すると、「ベストセティングがでた」という第2ヒートも独走でゴールしました。

「本当はもっと競ったレースをしたかったんだけどね……。第2ヒートは少し出遅れてたらおもしろいレースになったかな(笑)」など余裕のコメントも飛び出した永井は、続く筑波は2位となり、ランキング2位。吉川とともに、タイトル争いに加わりそうな勢いです。

開幕戦優勝の増田智義 初タイトルへ好発進

昨年、全日本選手権モトクロスでランキング4位に入った増田智義。現役を退いた川崎智之に代わって、今年こそタイトルを手に入れたいという思いが開幕戦での走りに表れます。

第1ヒート、好スタートで序盤からト

ップ争いに加わった増田は、高木、元木に競り勝ってトップ浮上。その後もラストラップまで狭島とデッドヒートを展開しますが、ついに抑え切ってチェッカー。昨年に続き開幕2連勝を飾りました。

さらに第2ヒートも4位に入り、総合でもトップ。第2戦は転倒がたたって9ポイントを挙げるにとどまりましたが、それでもランキング5位。チャンピオン争いの一角として、これからの活躍が楽しみです。



第3戦は5月15日、鈴鹿で行なわれ、増田は6位。ランキング5位をキープしている

県下初のYSP誕生

セールスと二人三脚で進める店づくり



小物のショーケースを兼ねたカウンター。商談の合間、待つお客さまの目を楽しませる

大学生需要をメインにした 立地条件設定と場所選び

新しい店舗をオープンさせようという時には、まずその候補地と立地条件の検討が大切になるが、糟貝社長はこの段階からヤマハ関西㈱滋賀営業所の河上セールス、石飛所長に相談。ヤマハと二人三脚でお店の基礎づくりを行なった。

草津市郊外のこの場所を選んだのは、地元でやりたいという糟貝社長の希望もあるが、なにより①隣の大津市を含めて周辺に大きなスポーツ店がないこと②新興住宅開発が進み人口増加中である③今春移転してきた立命館をはじめ商圏内に大学が4校ある④国道1号線や京滋バイパス、名神高速が近く、東西南北どこへ行くにもアクセスがいい、などの好環境がそろっていたから。しかもお店の前を通る道はまっすぐ立命館大学につき当たる通学路。将来7000人規模の学生が通うことになるため「1割、いや5%でも取ればそ

れだけで300台クリアできるよ(笑)」

そこで、メインターゲットに大学生を想定し、徐々に付近の社会人、ファミリー層も取り込んでいこうと計画した。

「しかし、いくら付近の環境がいいとはいっても、市街の人口密集地からは離れてますから、とにかく店の存在を知ってもらうこと、そして見やすく入りやすい店にすることが必要なので、店舗の作りから告知活動まで、河上さんや石飛所長からずいぶんアドバイスをいただきました」と糟貝社長は話す。

「初めてのお客さんでも信頼して来てもらうには、やっぱりYSPという看板の力ありますね。しかもウチは滋賀県下初のYSPなので、それを全面に打ち出したのが良かったみたい。学生さんを中心に、早くからたくさんのお客さんが来てくれました」



高い天井によってできたスペースは、こうして展示に利用する。カウンター後ろの壁はプロジェクター投影用などに活用できそうだ

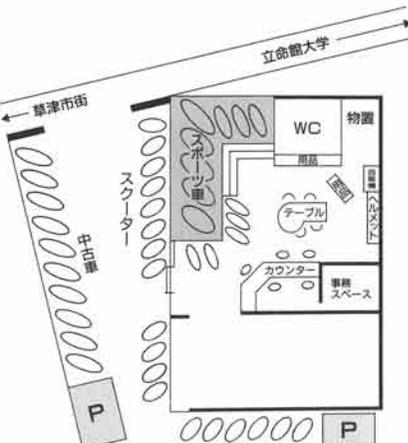


担当セールスと一緒に商圏を分析し、店づくりからSP展開までみっちり検討を重ねた

YSP/糟貝吉治社長・滋賀県草津市

糟貝社長が、同じ滋賀の併売店モビリティプラザ・タカダさんから独立し、昨年11月にオープン。店舗は草津市郊外にあるが、周辺は京都方面へのベッドタウンとして新興住宅の造成が進み、また今春移転してきたばかりの立命館をはじめとする大学も多い。加えて国道1号線、京滋バイパス、名神高速道がすぐ近いなど、交通環境にも恵まれているだけに今後の需要拡大が見込まれる。

●創業：平成5年11月10日 ●店舗面積：49坪（ショールーム：34坪/サービス工場/15坪） オープンスペース/40坪 ●面圏：スクーター/2km スポーツ/7~8km ●販売比率：スクーター/1 スポーツ/3 ●客層：スクーター/大学生、高校生80%スポーツ/16~30歳の社会人80% ●サービス資格：二輪認証資格を規定し準備中





展示車両は左のステージに、用品類は右の壁際にと固めて配し、立体的な演出でボリュームを見せながらフロアを広く使えるよう工夫した

見やすさ、入りやすさを考えた ゆとりあるショールームと立体展示

まず、お店の正面に立つとすぐ大きなオープンスペースに並ぶスクーターの列が目に入る。その向い側には中古車がきちんと並べられ、スクーターの後ろには全面ガラス張りのショールームが一段高い目線の位置に広がって、真新しいスポーツ車ラインナップを一望できるようにになっている。

ウィンドーには、せっかくの見通しをじゃましないスペースで、県下初のYSP[®]の文字。ここまでは誰も何の抵抗もなく入って来れるし、すっきりレイアウトされた店内を覗けば、自然と中へ足を運ばせるオープンな雰囲気にあふれている。

店舗づくりにあたって一番気をつけたのはまさにこの見やすさ、入りやすさだったという。そのことを最もよく象徴しているのは、ウィンドー際に取られたステージ。外からガ



はじめからステージを考慮して、ショーウィンドーもこの高さで設定した。そのため、オープンスペースにスクーターを並べてもショールームの展示車が外からよく見えるし、高い天井のおかげで店内の圧迫感もない



きちんと整とんされた接客スペースだが、学生客が増えると手狭になるかもしれない。床にラインが白く浮いて見えるのは、施工上の問題で湿気が床の接着剤を溶かしたため。秋ごろに貼り直す予定

ラス越しによく見えるのはもちろん、店内側から見ても一段高い位置にあつて、ニューモデルを堂々と誇示している。

加えて、奥の壁やカウンターの後ろの壁を天井ぎりぎりまで使ってヘルメットスペースやPOPスペースに活用するなど、高さを生かした立体的な展示も目を引く。

「その分、展示台数を適度に確保した上でフロアもゆとりたっぷりしたスペース取りができたので、まずは満足しています。今後、もっとお客さんが増えてきたら接客スペースを広げようとか、スペース配分を考えなくてはいいかなと思います……」と語る糟貝社長。春商戦ではすでに学生のスクーター需要を着実にものにしているだけに、夏、秋と続くスポーツバイク需要活況期はさらに多くのお客さまで賑わうことだろう。

Y.E.S.S.ステーションで会いましょう……

国内の主要レースやY.E.S.S.イベントの会場で、
 会員サービスの拠点として活躍中のY.E.S.S.ステーション。
 今シーズンもすでに全国各地で活動を開始していますが、
 そのY.E.S.S.ステーションを彩っているのが、彼女たちY.E.S.S.ギャルです。
 イベント会場にお出かけの際は、
 ぜひY.E.S.S.ステーションにお立ち寄りください。



高須美智子 MICHIKO TAKASU

この仕事を始めてからバイクに乗りたいと思うようになりました。少し怖い感じもしますが、ツーリングを体験したいなって思っています。みなさんY.E.S.S.ステーションと一緒に遊びましょ。
 ①21歳②160cm③B80 W55 H81④ショッピング、留守番電話の録音⑤きれいな字を書くこと⑥ガッツだけは誰にも負けない自信があります。

林 香美留 KAMIRU HAYASHI

私とバイクの関わりと言ったらスクーターくらいなのですが、これからいろんなことを覚えていきたいと思います。一生懸命頑張りますので、応援をよろしくお願いします。
 ①22歳②164cm③B80 W56 H84④音楽鑑賞⑤話し上手、聞き上手⑥120%の全力投球でチャレンジしていきます。

森 淑江 TOSHIE MORI

日本グランプリで初めてバイクのレースを見たのですが、音が凄いのには本当にビックリしました。まだまだ勉強することはたくさんありますが、Y.E.S.S.ステーションに来たらぜひ気軽に声をかけてください。
 ①20歳②162cm③B83 W60 H86④写真撮影⑤イラストを描くこと、ギターを弾くこと⑥バンドを組んでいるので、歌って踊れるY.E.S.S.ギャルを目指します。

'94Y.E.S.S.ギャル
 活躍中!!



①年齢②身長③スリーサイズ④趣味⑤特技⑥ひと言PR